

神樹の会会報

No. 23
平成 3 年 5 月 31 日

発行所：神樹の会
発行人：牧野一夫

本部事務所（六甲作業所内）
〒657 神戸市灘区備後町3丁目2番22号 ☎821-1533
六甲作業所、東部生活訓練所
〒657 神戸市灘区備後町3丁目2番22号 ☎821-1533
垂水作業所
〒655 神戸市垂水区星陵台4丁目4番45号 ☎782-9675
福祉の店「いたやど」
〒654 神戸市須磨区大黒町2丁目2-12 ☎733-2477



平成2年度 垂水養護学校卒業生

現在の障害者対策でいちばん望まれるのは、デイサービスの充実である。学校においては指導の内容も整い、親の手も省けるようになったが、卒業と共に終日在宅のまま日を過ごさねばならない者もいる。孤独と無為は親も子も人間としての生きがいと根こそぎ奪ってしまう。たとえ週一回でもよい友と談笑し、へたでもいいから絵や字を書かせたい、このささやかな幸せを満たして欲しいのがデイサービスである。この度須磨区大田町に關係諸機関の暖かい協力により明友デイサービスが新たに発足した。このような町中どこにでも気軽に通える施設が欲しい。心からの願いである。

神樹の会 会長
牧野 一夫

たとえ週一回でもよい デイサービスの拡充・充実を願って...

神樹の会の重点目標の一つに「身体障害児者の進路保障」があげられている。一・デイサービス事業の拡充・確保と二・療護施設の早期実現である。平成二年度高等部卒業生の進路をみても、また下記にあるようにこれから卒業して行く方々の進路希望状況からも、神樹の会としてはデイサービス事業の場の確保をしなければならぬ。指導員の確保や送迎のことなど内容の充実のためには多くの方々のご援助やご指導を仰がねばならぬと考えている。



平成2年度 友生養護学校卒業生

友生・垂水両養護学校平成2年度高等部卒業の方々の進路がつぎのように決まりました。

神樹の会東部デイサービス

- 高木 陽子さん (友生養護学校)
- 原田 陽子さん (友生養護学校)
- 村田 晋一くん (友生養護学校)

神樹の会六甲作業所

- 岡本 佳子さん (友生養護学校)

尼崎稲葉園

- 三好 智也くん (友生養護学校)

このゆびとへまれ...

子供は、垂水養護学校の六年生になりました。一年生を見るとあんなに可愛い時があったのにと、月日の経つのが早く感じられるこの頃です。普通だったら六年生といえ、しっかりして大人っぽく感じるのに、顔や身体はまだ赤ちゃんのようで、それでいて身体は大きく何もできない、と落ちこむときもありました。けれど今まで大きな病気もせず、それなりに元気に楽しく過ごせてよかったと思っています。

これからは、少しでも今より介護しや

小林 公子

神樹の会に関心をもって

すいように、訓練を頑張ること、卒業後の子供のためにどうすればよいか考へていかなければと思います。学校にいるのが、卒業してしまうと親が一日中子供の面倒をみることになり。子供の将来は親の体力にかかっているようなので今から少しずつでも運動をして長く子供とつきあいたいと思います。ちょっとした手助けは嬉しいものです。障害児をもった親同志が仲よく手をとり合っていけたらと思います。卒業後も安心していただけるように、「神樹の会」に関心をもって協力をしていきたいと思ひます。

(垂水養護学校小学部六年 母親)

明友デイサービス

- 清原ゆかりさん (友生養護学校)
- 松浦 由紀さん (友生養護学校)
- 森 和代さん (友生養護学校)
- 浦上 健くん (垂水養護学校)
- 大谷 俊哉くん (垂水養護学校)
- 木村 文昭くん (垂水養護学校)
- 西原 昌宏くん (垂水養護学校)
- 土居 康子さん (垂水養護学校)

グリーンホーム平成

- 小森 淳矢くん (友生養護学校)

神樹の会垂水作業所

- 伊塚 勉くん (垂水養護学校)

神樹の会明友デイサービス

- 曾根 英世くん (垂水養護学校)

県立神戸工業3年編入

- 福本 詳万くん (垂水養護学校)

仏教大学通信教育

- 土居 康子さん (垂水養護学校)

友生垂水両校の高等部

61名に聞きました進路希望状況

在宅	療護施設	2
小規模作業所 ... 8	訓練校	2
サービス ... 24	進学	2
授産施設	就職	3
(ワークホーム明友など) ... 12	未定	8

あひまのうらなひ

今春の人事異動で神戸市民生局心身障害福祉室長の清水賢二郎氏がご転任になられ後任に木村良一氏がこられました。また、友生・垂水両養護学校校長もそれぞれ退職・転任され新しく山田福松校長先生、原田由雄校長先生をお迎えしました。

人事異動

私、去る四月一日付けの人事異動により、(社)神戸港振興協会事務局長へ転出することになりました。心障室在職中は格別のお世話になりましたことをご苦勞の中で、障害をもつ子供さんの幸せのため、言葉では言い尽くせぬ日々の下がる思いでいっぱいでした。明友、データーサービス、小規模作業所、地域交流ホーム等々は、まさにその結晶であり、特にバザー開催毎に見られたあのエネルギーと熱気にはいつも圧倒されていました。どうかこのパワーを活かした神樹の会の今後の発展を祈念しつつ、ごあいさつとさせていただきます。どうもありがとうございました。

「ごあいさつ」
(前) 民生局心身障害福祉室長 清水 賢二郎

「東部データーサービスが軌道にのり…」

(前) 友生養護学校校長 高内 恒夫

このたび友生養護学校を最後に三十八年間にわたる教職を退きました。在職中は、こども達の素直な心と笑顔に接し、また、皆様方の暖かいご支援をいただき感謝に絶えません。

懸案の東部データーサービスも二年目を迎え軌道にのり安堵しております。私もこれからは、生涯青春・生涯学習の心意気をもって力いっぱい生きたいと念じております。友生も山田校長を中心に新生友生づくりのスタートをきりました。神樹の会の変わらぬご協力をお願いいたします。末筆ながら貴会の益々のご発展と、皆様方のご健勝を祈念いたしてやみません。

「心のよりこゝろ」
友生養護学校校長 山田 福松

「神樹の会」が障害者の幸せを願い、各種の事業を行っていることは知っていたが、今回、自分がこの会にかかわることとなり、多に努力しなければならぬと心に銘じている。今年度に入つて、しあわせの村の地域交流ホームが竣工するなど着実に前進していることは喜ばしい。今年には神樹の会発足二十周年という節目の年、障害者の心のよりどころである神樹の会の一層の発展を祈念したい。

「障害児教育のために」

(前) 垂水養護学校校長 浜本 允美

このたび神戸市立青陽高等養護学校に転勤になりました。垂水養護学校には、十四年間お世話になりました。その間、神樹の会のみなさん、とりわけ垂水養護学校の保護者のみなさんから教えられることがたくさんありました。ただただ感謝あるのみです。今後、校種こそ違いますが障害児教育のために微力ながら頑張りたいと思っております。神樹の会のみなさん、ご健康に留意され、活躍されます事を心よりお祈り申し上げます。

「明るい笑顔をいつまでも」
垂水養護学校校長 原田 由雄

三年ぶりに、肢体不自由教育に戻ってまいりましたが、垂水養護学校や神樹の会のみなさんに暖かくお迎えいただき感謝いたしておりますとともに、校長としてその責務の重大さをひしひしと感じております。子どもたちの明るい笑顔やのびのびとした表情をいつまでも絶やすことのないよう職員共々頑張りたいと考えております。そのためには、神樹の会のみなさんのご支援ご高配をお願いしてやみません。どうかよろしくお祈りいたします。

友生・垂水両養護学校では、平成二年度末の人事異動で下記の先生方が退職又は転出されました。ご在職中、大変お世話になりました。ありがとうございました。

高内 恒夫(校長)	退職	青陽高等養護学校
泉山 克子(教頭)	神戸市立	青陽高等養護学校
吉岡日出雄(教諭)	退職	青陽高等養護学校
河合 和子(教諭)	退職	青陽高等養護学校
黒田 正明(教諭)	退職	青陽高等養護学校
江藤三千代(教諭)	退職	池田 小学校
木佐森康子(教諭)	退職	池田 小学校
本倉 伸二(教諭)	退職	池田 小学校
原根佐和子(助教諭)	退職	南落合小学校
岡村 寿子()	退職	本庄 小学校
北川 容子()	退職	小部 小学校
小野 雅代()	退職	小部 小学校
高森 和子(養護助教諭)	退職	上筒井小学校
西澤 照代(養護助教諭)	退職	上筒井小学校
斎藤 啓子(主査)	退職	山手 小学校
美野 和子(調理士)	退職	山手 小学校
印部かつえ(介助職員)	退職	青陽東養護学校
長澤 英明(教諭)	丸山中西野分校	青陽高等養護学校
水江登志子(教諭)	港島 小学校	青陽高等養護学校
大川由紀子(教諭)	押部谷幼稚園	青陽高等養護学校
中山 美和(教諭)	糺台 小学校	青陽高等養護学校
西川 清美(教諭)	糺台 小学校	青陽高等養護学校
高 忠雄(教諭)	糺台 小学校	青陽高等養護学校
山口 正晃(教諭)	青陽東養護学校	青陽高等養護学校
古川 智子(教諭)	呉田 幼稚園	青陽高等養護学校
小西 吟子(養護助教諭)	榎谷 中学校	青陽高等養護学校
江原ゆかり(助教諭)	榎谷 中学校	青陽高等養護学校
西山 律子(介助職員)	神戸 工専	青陽高等養護学校
奥野ちか子(介助職員)	市 役 所	青陽高等養護学校
近藤 恭子(助教諭)	西高丸小学校	青陽高等養護学校



平澤 史朗

やわらかな日さしの中
若葉の薫る頃
「つどい」という名の木の
顔をのぞかせた
天を目指すかのように仰ぎながら
葉を精一杯に広げている。
これから幾度となく風雨にさらされる
成長への過酷な営みが
始まろうとしている

あしがた
青葉が目にしみるよい季節となつて参りました。会員の皆様お元気でお過ごしでしょうか。今号は卒業生の進路にスポットライトを当てて又人事異動にもないご挨拶をいただきました。ご執筆ありがとうございました。ご投稿をお待ちいたします。
(池田 中野 塚本 武縄 宮脇)

平澤史朗君の略歴
昭和五十一年度垂水養護学校卒業
現在 神樹の会明芳データーサービス
在学中より作詞・作曲を始められ
今尚作詞活動をされています。

明芳外科病院院長様の暖かいご協力で神樹の会明芳データーサービスがお陰様で平成三年五月七日午前十一時から須磨区大田町六丁目の明芳外科大田寮で開所式をもつことができました。園生十名、指導員二名、運転士、ボランティア等で構成され、地域に密着した地域の中のデーターサービスとして歩みだしました。神樹の会独自のデーターサービスとしては東部データーサービスについて二つ目です。生まれればかりですので皆様のご援助よろしくお祈りいたします。 感謝!